

第2子希望で不妊治療再開をご検討中の患者さまへ

女性は通院時適宜行ないます（初診からのながれをご覧ください）

男性はご予約のうえご来院ください。凍結胚の有無に関わらず血液検査は必要です。

女性

一般状態チェック ホルモン AMH 抗精子抗体
結果により、他科での治療が必要になった場合は
そちらが優先となります。
また、すべての結果により治療方針を決定します。

感染症

ご夫婦間の感染予防、本人さまの健康管理、
院内感染予防のために検査が必要です。

B型肝炎；性交渉で夫婦間で感染する可能性、
出産時、子に感染する可能性があります。
感染がわかった場合はワクチン接種を
おすすめします。

C型肝炎；性交渉や血液で感染する場合があります。
ワクチンはありません。

梅毒；梅毒に感染したまま妊娠すると
流産・死産になることや、出生した乳児に
症状が現れることがあります。

HIV；性交渉で感染する可能性があります。
出産時、子に感染する可能性があります。

風しん抗体・麻しん抗体

妊娠初期に風しんに感染すると、
眼や心臓、耳等に障害をもつ（先天性風しん症候
群）

子どもが出生することがあります。

また、妊婦が麻しんに感染すると流・早産の原因
となる可能性があります。

どちらかの抗体価が低い・または無い場合は
麻しん風しん混合ワクチンの接種をおすすめします。
（ワクチン接種後は2ヶ月避妊）

将来の妊娠・出産・育児のためにご夫婦が健康であることが大切です
しっかり検査を受けておきましょう

男性

ホルモン

現在の精巣機能を知るだけでなく、それ以外の病態
がわかることもあります。

また、今後の不妊治療をスムーズにすすめるため
にも検査は必要です。

治療方針決定の判断に必要なデータとして管理する
ために当院では検査が必要となります。

感染症

検査項目は女性と同じです。

生活の中で知らない間に感染する可能性があります。
感染がわかった場合はご自身の治療のみではなく
パートナーも精査や治療が必要となる場合があり、
不妊治療も一時的にストップする可能性があります。
凍結胚の有無に関わらず、当院では1年に1回、
感染症の検査が必要です。

風しん抗体・麻しん抗体

男性から奥様、あるいは他の妊婦に感染してしまう
可能性があります。

どちらかの抗体価が低い・または無い場合は
麻しん風しん混合ワクチンの接種をおすすめします。



園田桃代 ART クリニック

Assisted Reproductive Technology